

本資料は 2019 年 1 月 23 日 (現地時間)、スイス・ダボスならびにインド・ムンバイで発表されたプレスリリースの抄訳です。
発表内容の詳細は原文をご覧ください。

【原文 URL】 www.tcs.com/brand-finance-named-tcs-fastest-growing-brand-decade-it-services-2019

TCS、「10 年間で最も急速に成長した IT サービスブランド」の評価を獲得

- TCS のブランド価値は 23 億 4 千万ドル (2010) から 128 億ドル (2019) に成長 (447% 増)
- ブランド格付が「AA+」から「AAA-」に昇格
- 新設されたランキング「Brand Guardianship Index」では TCS CEO ラジェシュ・ゴピナタンが「世界の CEO トップ 100」に選出

ダボス | ムンバイ、2019 年 1 月 23 日：タタコンサルタンシーサービズ (TCS) は、IT サービス業界においてこの 10 年で最も急速な成長を遂げたブランドの評価を獲得したことを発表しました。世界有数のブランド価値の格付会社 Brand Finance が発表した「2019 年 IT サービス部門ランキング」によると、2010 年から 2019 年の間に TCS のブランド価値は 23 億 4 千万ドルから 447% 上昇し、128 億ドルに成長しました。

スイス・ダボスで開催された世界経済フォーラムの年次総会 (ダボス会議) で発表された今年の「Brand Finance レポート」によると、TCS は引き続き、IT サービス企業ブランド世界トップ 3 の一角を占めています

TCS は世界の複数の市場で好調な業績を達成し、ブランド価値は前年から 23% 増、ブランド格付は「AA+」から「AAA-」に引き上げられました。

また TCS 最高経営責任者 (CEO) 兼 マネージングディレクターのラジェシュ・ゴピナタン (Rajesh Gopinathan) は、今年から新設され、「ブランドの管理者」としての CEO の役割を評価する「Brand Guardianship Index」において、世界の CEO トップ 100 の一人に選ばれました。

本ランキングは、Brand Finance が世界の有力企業を対象にマーケティング投資やステークホルダー、業績について評価・分析を行い、その結果をもとに決定されたものです。

TCS チーフマーケティングオフィサー (CMO) のラヴィ・ヴィスワナタン (Ravi Viswanathan) は、次のように述べています。

「2018 年、TCS は創業 50 周年の節目を迎え、業界最高水準の顧客満足度、業績、世界のさまざまな地域への貢献にも裏打ちされた有意義な年になりました。この 1 年、TCS は成長の勢いを維持するとともに、時価総額 1,000 億ドルの突破や、デジタルサービス分野における過去最高水準の新規契約の獲得、さらには TCS のソートリーダーシップ・フレームワーク『Business 4.0』が世界のさまざまな地域や業界のお客様に受け入れられるなど、数々のマイルストーンを達成しました」

Brand Finance 最高経営責任者 (CEO) のデイビッド・ヘイ (David Haigh) 氏は次のように述べています。
「TCS は市場のデジタルサービスに対する需要の拡大に入念に対応し、そのブランド価値はこの 1 年で 23% 上昇し、128 億ドルになりました。TCS は AI やロボティクスによる自動化などを変革の取り組みに活用し、自らを卓越したカスタマーエクスペリエンスを提供する業界リーダーのポジションに高めています」

TCS は、この 10 年間、世界の各市場において存在感を大幅に高め、ブランドを強化してきました。世界経済フォーラムや欧州ビジネスサミットに戦略パートナーとして参画するほか、自らも顧客企業やパートナー企業の経営幹部に向けて多彩な年次業界フォーラムを開催しています。

また、「TCS ニューヨークシティマラソン」や「TCS アムステルダムマラソン」をはじめ、英国、スウェーデン、日本、シンガポール、オーストラリア、インド、フィリピンのさまざまな著名スポーツイベントのスポンサーを務めるなど、包括的なブランドスポンサーシップ・ポートフォリオの拡充にも積極的な投資を行っています。こうした年次イベントには、延べ 1 万人以上のビジネスリーダーが参加しています。

ITSMA (ABM を世界で最初に提唱したことで知られ、情報システム関連の経営とマーケティングに特化したアドバイザリーファーム) が実施した調査によると、この 10 年間に世界の企業経営層の間における TCS のブランド認知度は倍増し、84% になりました。また、世界有数の学術機関との連携の強化にも注力しており、近年ではカーネギーメロン大学の「TCS ホール (TCS Hall)」やコーネルテックの「タタ・イノベーションセンター (Tata Innovation Center)」に出資しています。

以上

ブランドファイナンス (Brand Finance) について

ブランドファイナンス (本社: 英国 ロンドン) は、世界 20 カ国に拠点を有する、ブランド価値評価、ならびにブランド戦略の独立系コンサルティング会社です。

ブランドファイナンスはブランドの財務価値を定量化することで、マーケティングとファイナンスの乖離を埋めています。また、ブランドファイナンスは、ブランドオーナーと投資家がブランド価値と事業価値の最大化を目指す上で、正しい判断へと導くべく、同社の戦略、ブランドマーケット調査、ヴィジュアルアイデンティティ、ファイナンス、税務、知的財産に関する知見を提供しています。

ブランドファイナンスの詳細については、<http://brandfinance.com> をご覧ください。

タタコンサルタンシーサービシズ (TCS) について

タタコンサルタンシーサービシズは、半世紀にわたり革新的かつ業界最高水準の IT サービス、コンサルティング、およびビジネスソリューションを世界中の大手企業に向けて提供し、その変革への道のりを支援しています。TCS はコンサルティングを基盤とし、コグニティブ技術を活用した BPS、エンジニアリング・サービスやソリューションを総合的に展開しています。これらを卓越したソフトウェア開発の基準として認識されている、TCS 独自のアジャイル・デリバリー・モデルを通じ、地理的制約にとらわれることなく提供しています。

TCS は世界最大規模の多国籍複合企業体であるタタグループに属し、最高水準のトレーニングを受けた 417,000 人を超える人材を擁し、世界 46 カ国で事業を展開しています。2018 年 3 月 31 日を末日とする会計年度の売上高は 190 億米ドルで、インドナショナル証券取引所とボンベイ証券取引所にも上場しています。また、気候変動に対する積極的な取り組みや表彰を受けた地域活動を世界中で展開しており、ダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・インデックスや MSCI グローバル・サステナビリティ・インデックス、FTS4E グッド・エマージング・インデックスをはじめ、主要なサステナビリティ指数の構成銘柄に名を連ねています。

TCS の詳細については、www.tcs.com をご覧ください。